

つが・る

【ツガル
t s u g a ・ r u】
（動）

【意味】バレないように悪口を言う

【解説】津軽弁は、方言が難しく訛りが強いので、何を言っているのか分からない。よって、多少悪口を言っても周りにバレない。

【例文】「あいだっきゃ、きょうにんにぐかまりするつきゃ（あの子、今日ニンニクの匂いするよね）」
「ちよつとそこ！つがつてるの聞こえてるんだからね!!」



にんにぐかまりするつきゃ!つがる市の新名物
にんにく塩こうじ鍋

つがる市商工会が開発し2014年12月にデビューした新名物の鍋。つがる市の農家が考案したにんにく塩こうじとたっぷりの地元新鮮野菜、肉団子等を使用しています。「ニッポン全国鍋グランプリ2020」全国3位の成績をおさめました。

【出典(制作者)】木造高校 田村凜・高橋加代子・對馬凜 / キャンパスラボ 三谷美優

動詞で伝えるつがる市の魅力

新解釈 つがる辞典

つがる市ファン獲得大作戦withキャンパスラボ*



青森県 つがる市 ×



CAMPUS
LAB.
campuslab.jp



様々な魅力が詰まった青森県つがる市。その魅力をさらに発掘し全国に伝えていきたいという思いから、つがる市に住む高校生と首都圏の大学生が、つがる市の魅力を表現する新しい動詞「つが・る」を創り出しました。思い思いの「つが・る」を集めた辞典をみんなで創り上げるプロジェクトに挑戦しています。

*キャンパスラボとは…各大学のアンバサダーが集まり主体的に社会課題に取り組み、企業や自治体と共創し、課題を解決するプロジェクトチーム。